

# オーストラリア

## ■ オーストラリアの概要.....

オーストラリアの国土の広さはヨーロッパ全体の約7割（世界5位）に匹敵し、南緯  度から  度に位置する。東端の  州から西端の  州まで  km に渡りワイン産地が点在している。BYOの文化が浸透。  年、イギリス人の  により  でぶどう栽培が始まった。  年には「オーストラリアのワイン用ぶどうの父」と称される  によってニュー・サウス・ウェールズ州の  に本格的なぶどう園が開設される。1840年代には  に  からやってきた人々がワイン造りを始める。そのため、  や  が屈指のリースリング産地となった。1877年、  でフィロキセラが発見。

## ■ オーストラリアのワイン法.....

年に  が導入され、GICが認定する権限を持ち現在では  のGIが認められている。産地、ヴィンテージ、ぶどう品種をラベルに表示する場合は  %以上そのぶどうを使用していなければならない。オーストラリアのワインには酸化防止剤、保存料の表示が義務付けられその番号がラベルに記載される。

200 :

220 :

300 :

■ 主要ぶどう品種.....

白ぶどう	黒ぶどう
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

■ オーストラリアのワイン産地.....

順位	栽培面積	生産量
1位	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2位	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3位	<input type="text"/>	<input type="text"/>

オーストラリアの産地は最も大きな「州」、「地域 (Zone)」から「地区 (Region)」、「小地区 (Sub Region)」に分かれる。

【西オーストラリア州 (Western Australia)】

西オーストラリア州は国内生産量の2%ほどしかないが、品質は最高級。

▶ スワン・ディストリクト (Swan District)

地中海性気候で暑いですが、と呼ばれる海風により和らげられている。シュナン・ブランが有名で、**酒精強化ワイン**も造られる。

▶ マーガレット・リヴァー (Margaret River)

の産地で、博士の研究でこの土地がボルドーに似ていると指摘し、サブリージョン化を提案。

## 【南オーストラリア州 (South Australia)】

国内生産量の  を占め、  が未だに無い生産地。

▶

オーストラリアで最も古いシラーズが有名で、栽培面積の半分を占める。

▶

標高  と高く、冷涼。リースリングが有名。

▶ アデレード・ヒルズ (Adelaide Hills)

▶ クレア・ヴァレー (Clare Valley)

リースリングが有名。

▶ マクラーレン・ヴェイル (McLaren Vale)

▶ クナワラ (Coonawarra)

気候で、カベルネ・ソーヴィニオンが有名。  (赤い土壌)

が有名。州の  端に位置する。

▶ カンガルー・アイランド (Kangaroo Island)

## 【ヴィクトリア州 (Victoria)】

▶ ヤラ・ヴァレー (Yarra Valley)

最高級  の銘醸地。

▶ モーニントン・ペニンシュラ (Mornington Peninsula)

▶ ジロング (Geelong)

▶ ゴールバーン・ヴァレー (Goulburn Valley)

▶ ヒースコート (Heathcote)

## 【タスマニア州 (Tasmania)】

白ぶどうは 、黒ぶどうは  が有名。

# ニュージーランド

## ■ ニュージーランドの概要.....

南緯  度に位置し、北島と南島に分かれる南北  km の細長い産地。

気候は  で「一日の中に四季がある」といわれるほど気温差がある。

1819年にニュージーランド北島の  に聖公神父

が苗木を植樹。実際にニュージーランドで最初にワインを造ったの

は「オーストラリアのブドウ栽培の父」と呼ばれる 。

ソーヴィニヨン・ブランが生産量の  割を占め、輸出量の  %以上を占める。

%以上のワインが**スクリュージャップ**を使用している。

ニュージーランドのワイン法は  でルールは  %ルール。現在では  の生

産地が認定されている。

## ■ 主要ぶどう品種.....

白ぶどう	黒ぶどう
<input type="text"/> (1位)	<input type="text"/> (2位)
<input type="text"/> (3位)	メルロ
ピノ・グリ	シラー

※ソーヴィニヨン・ブランは  が最大産地

※ピノ・ノワールは 、 が主要産地

## ■ ニュージーランドのワイン産地.....

栽培面積順位	生産地
1位	<input type="text"/>
2位	<input type="text"/>
3位	<input type="text"/>

### 【北島】

▶

ニュージーランドの**最北端**であり、**ワイン用ぶどう**が初めて植えられた土地。

▶ オークランド (Auckland)

、、

の3つのGIがある。

▶

ニュージーランド**最東端**の地。日照時間が最も長い産地のひとつで、ドイツのベッカー博士の下、ミュラー・トゥルガウが栽培された。

▶ ホークス・ベイ (Hawke's Bay)

**2番目に大きな産地**。**ボルドータイプ**のワインが有名。GI **セントラル・ホークス・ベイ**がある。**ギンブレット・ヴランヴェル**地区、**ブリッジ・パ・トライアングル**地区がある。

▶ ワイララパ (Wairarapa)

が有名で、日本人造り手のが所在。

GI 、GI 、**マスタートン (サブ)**が有名。

## 【南島】

### ▶ マールボロ (Marlborough)

ニュージーランド最大の産地。ワイラウ・ヴァレー、ノーザン・カンタベリー、アワテレ・ヴァレーの3つのサブリージョンが存在する。

### ▶ ネルソン (Nelson)

### ▶ カンタベリー (Canterbury)

### ▶

世界最南端でニュージーランドで最も標高が高い。国内で唯一気候。

国内生産量の約7割を占め、世界三大ピノ産地の一つ。

※、、のみが西岸で残りは東岸